

♪～おなが認定こども園施設見学会～♪

お問合せ ☎850-1498

★第1回 令和8年9月25日（金）

★第2回 令和8年10月2日（金）

★第3回 令和8年10月8日（木）

時 間 10:00～11:00【受付9:50～】※いずれも時間は同じです。

※ご希望の方は事前にご連絡ください。【担当 大城・高嶺・徳里】

保護者の皆さんが、お子様を安心して通わせるために大切な見学会です。

希望の園を決定する前に、一度ご見学下さい。園舎の紹介や園生活1日の流れ、
当園の方針や様子を保育室を回りながら分かりやすく説明します。

おなが幼保連携型認定こども園

設 置 者：社会福祉法人 豊穰福祉会

設置年月：昭和59年3月

所 在 地：豊見城市翁長647-6

電話番号：850-1498

建物年月：平成23年5月 鉄筋コンクリート四階建て

敷地（延床）面積：1276.32㎡（1277, 28㎡）

職 員：園長 主幹保育教諭 副主幹保育教諭（1人）

保育教諭（30人）

子育て支援員（5人）事務員（1人）看護師（1人）

栄養士（1人）調理員（8人）用務員（1人）



2・3号	0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		定員	
	11人		18人		24人		23人		22人		22名		120人	
	※0歳児クラスは生後6ヶ月程度から入所可能（ご相談下さい）													
1号							5人		5人		5人		15人	
開所時間	月～金	保育標準時間			7：00～18：00						延長 ～19：00			
		保育短時間			8：00～16：00									
	土	保育標準時間			7：00～18：00						延長なし			
		保育短時間			8：00～16：00									
実施事業サービス			・あそびの広場・子育て相談・延長保育・幼年消防クラブ・園庭解放 ・一時預かり事業（幼稚園型）											
専門講師による活動			3～5歳児：英語あそび・体育あそび						1～2歳児：運動あそび					



教育・保育目標

～心身ともに「生きる力」を持つ強い子を育てる～

◇元気な子ども

◇やさしい子ども

◇頑張る子ども

◇身の回りのことができる子ども



教育・保育目標

元気な子ども

- ・くつろいだ雰囲気の中で情緒が安定し、意欲的に遊ぶ。
- ・薄着の習慣を身につけ、寒さに負けず健康に過ごす。
- ・全身を使った運動を行い、幼児期に必要な動きの獲得と体力を養う。

身の回りのことができる子ども

- ・食事、睡眠、着脱、排泄、清潔などの基本的な生活習慣を身につける。
- ・進んで挨拶をすることができる。
- ・あそびや社会生活に必要な簡単なルールを守る。
- ・自ら危険を予測して、安全を守る。

心身ともに「生きる力」

を持つ強い子を育てる

～健康で公德心や社会性を

持つ強い子～

やさしい子ども

- ・相手を尊重し、思いやりの心で困っている人に手を差し伸べる事ができる。
- ・友達と関わる中で、良いこと、悪いことの判断を行動に移すことができる。
- ・相手の目を見て静かに話を聞くことができる。

頑張る子ども

- ・食事や運動など苦手な事にも進んで挑戦し、根気強く頑張ることができる。
- ・少しの困難に負けず、頑張ることができる。
- ・生活の中で、ことばに興味や関心を持ち、思ったことや感じたことを話したり書いたりして表現する力を身につける。



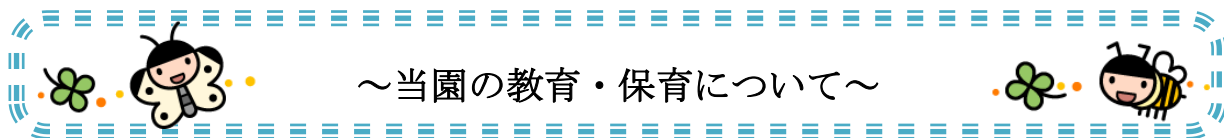
教育・保育方針

教育・保育の基本は、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に依拠して実践するものであるが、教育・保育に臨む基本的姿勢にあっては、常に計画・実践・評価反省・改善を行いながら継続的に行うものである。児童が安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより健全な心身の発達を促すものである。また、児童にとって常に良い保育をしていくために、保護者からの要望や意見があれば真摯に耳を傾け、不明なところがあれば平易に説明して、より良い保育のために理解を求め、職員一人ひとりが努力研鑽することを基本とする。

- ① 安全を基本にして保護者と共に健康な身体づくりをすすめる。
- ② 養護の行き届いた環境の下にくつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし生命の保持及び情緒の安定を図る。
- ③ 児童や家庭に対して、わけへだてなく保育を行い、人権を尊重しプライバシーを保護する。
- ④ 少しの困難に負けない心と身体づくりをすすめる。

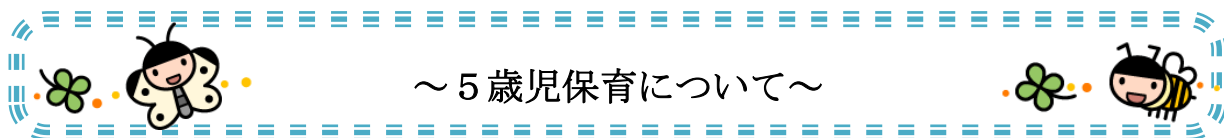






当園は、保育の理念、保育の基本方針、保育目標を拠り所に教育・保育を行っております。毎月、保育教諭がクラス毎に保育計画（主たる活動）を立案し、それを基に保育を実践します。当園では、健やかなる育ちを願い、養護と教育を一体に、食事・排泄・睡眠・着脱・清潔などの正しい習慣や、積極的にあそびや生活をする、相手を尊重し、思いやりのある心を育てるよう保育を進めていきます。

さらに、乳児クラス（0・1歳児）のお子さんは、心身の成長が特に未熟で個人差もあります。病気に対する抵抗力も弱いので、保育教諭が一人ひとりの生活リズム（ミルク・離乳食・昼寝・排泄・遊び）に寄り添い個々の成長を見守ります。



5歳児クラスで過ごす1年間は就学前の大切な1年間です。

当園では小学校就学に当たり「元気に挨拶が出来る」「早寝・早起き・朝ごはんの規則正しい生活リズム」「身の回りの事を自分でする」「先生目を見て話を聞く」「時間を意識し時計を見ながら行動する」の事が備わるよう重点的に取り組んでいます。

0歳児からの継続・一貫した保育により5歳児クラス（さくら組）は以上の事が身に付き、就学後も安定した学校生活が送れるものと確信しています。

園生活において様々な事を経験し友だちと協力したり助け合う事で主体性や協調性も芽生え、出来ない事にもチャレンジしようとする向上心も育ちます。

これは当園の教育・保育目標に掲げている項目の1つ【少しの困難に負けず頑張る事が出来る】に繋がっています。

保護者の皆様は、お子さんが元気に登校し友だちと楽しく学校生活が送れる事を切に願っておられる事でしょう。その願いは私どもも全く同じ思いで当園は小学校へのスムーズな移行は、とても重要だと考えております。

そこで現在、当園では同法人である座安こども園と月に1回の交流保育を行っております。仮にお住いの校区上、馴染みのお友だちと離れてしまっても小学校生活をスムーズにスタート出来るよう、慣れ親しんだ集団の大きさが小さくなってしまっても元気に楽しく学校に通える事を目的とした取り組みです。

また当園の小学校生活を見越した取り組みは単に最年長児5歳児クラスの就学前1年間だけでなく3歳児クラスから『基本的生活習慣の確立』と『健やかで丈夫な身体づくり』を積極的に進めています。

